

たかはぎ

9月号 '89 No.355
平成元年9月5日発行

市民憲章

- 一、自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましよう
- 一、きまりを守り、明るいまちをつくりましよう
- 一、礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましよう
- 一、元気で働き、豊かなまちをつくりましよう
- 一、思いやりのある、あたいたかいまちをつくりましよう



友好都市新庄市へむけ

第19回高萩市民号を運行



▲新庄駅での歓迎

新庄駅では、出迎
えの温かい歓迎を受
け、心がはずまし
た。

お座敷列車の中では、和やかな雰
囲気が車内いっぱいになり、たち
まちカラオケをはじめ車両もで、
どの顔も楽しそう
です。

早朝、高萩駅を出発したお座敷列
車は一路北へ走りはじめました。
八月二十四日(木)、二十五日(金)の
はじめての一泊二日の日程で、第十九
回高萩市民号が、今年の四月に友好
都市の盟約を結んだ山形県新庄市に
向けて、一九九人の参加で盛大に運
行されました。

▶どの顔も楽しそう



主なもくじ

表紙～2…第19回高萩市民号を運行

- 3…………アドベンチャー・トラベル666号
- 4～5…長寿の幸をお祝いします
- 6…………松岡の歴史―⑤
- 7…………第2回高萩市少年水泳大会
- 8…………高萩市の生んだ作家たち―⑪、
すあし読書会

さん然と光り輝く

山車パレード

新庄まつり

新庄駅に着くと、さっそくバスでふるさと歴史センターや新庄酒蔵、新庄藩主戸沢家墓所を見学、早めの夕食を済ませ、駅前広場の特別招待席に全員がむかいました。

大地会館での夕食の前には、新庄市長、議長の

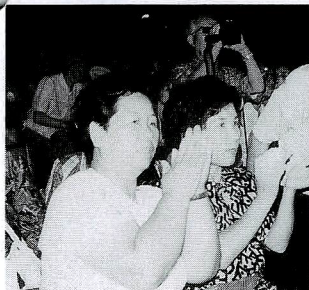


▲特別招待席で、山車パレードを見学

▼高萩市舞踊交流会のみなさんも、おどりに参加



▼すばらしいパレードを拍手で迎えます



▼子どもからお年寄りまで力をあわせてひく山車は19台を数え、美しく輝く光の芸術品、写真は「日本武尊」



流れていきます。最後の山車が通り過ぎると大きなため息を一つ残して、席を立ちました。雑踏の中に、高橋新庄市長のバスの見送りを受け、天童温泉に宿泊、翌朝、ぶどう狩りを楽しみ、再びお座敷列車で帰途につきました。

「市民号に参加して、東北一といわれる山車パレード、新庄まつりのハイライトを、新庄市の特別の招待席で見ることができました。

市民号には、何回か参加していますが、今まで一番よい企画だと思っています。とてもよかったですね。」と参加されたみなさんは、口々にこう話され、友好都市新庄市への市民号は大好評でした。

歓迎のあいさつを受けるなど、今後の両市交流のますますの発展を誓いあいました。まつりの先頭を切って、新庄市の睦会や高萩市舞踊交流会などのみなさんが一緒になって、華麗でみごとなおどりを舞いながら、駅前広場に入ってくると、一段と大きな拍手がわきあがりました。

毎年、入出が十数万人といわれる新庄まつりの華、照明付山車パレードがはじまるとまつりも最高潮です。

十九台の美しく飾り付けられた山車が、カクテル光線を浴びながら次々と入場してきます。「春日局」や「義経八艘飛び」など、夜空をバックにさん然と光り輝く山車に、市民号に参加したみなさんも目をみはり、思わず驚きの声があがりました。すばらしいの一言です。騒然とした中で、時間は「あっ」という間に



▲テレビのインタビューを受ける鈴木高萩市長(右から2人目)と高橋新庄市長(同3人目)

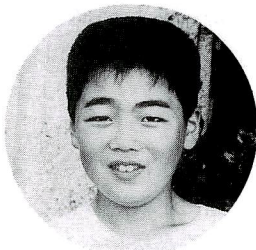


▲新庄藩主戸沢家墓所を見学

8月8日(火)から10日(木)の2泊3日の日程で、アドベンチャー・トラベル666号にのって、市内の小学6年生151人が、今年の4月に友好都市の盟約を結んだ、山形県新庄市を訪れました。

新庄市のふるさと歴史センターや最上川の舟下り、新庄藩主戸沢家墓所、旧矢作家住宅を訪れたり、夜は、神室少年自然の家で、ナイトハイキングやキャンプファイヤーなどを楽しんできました。

戸沢大名のお墓も見学



高萩小 後藤 正好くん

高萩市にも資料館はありますが、新庄市のふるさと歴史センターは、くらべものにならないほど大きなものでした。そこをみてまわると、昔の人のくらしでどんなものをつかって生活していたかよくわかりました。今、ぼくたちはものがたくさんあって、とてもべんりです。今の時代に生まれたぼくは、よかったと思います。

高萩にもきたことのある戸沢大名のお墓も見学してきました。こやの中にとっても大きな墓石があり、すごい墓だなあと感心してしまいました。そこできいたお話は、とてもべんきょうになりました。

神室少年自然の家に帰ってから、キャンプファイヤーでのほのおはよく見え、その中で歌った歌はとても心にのこりました。ちょっとかけ足の見学となったこの旅行です。もう一度、ゆっくりとおとずれたい場所になりました。



▲高萩のワンパクツ子歓迎会

最上川の舟下りを体験▶

山車の大きさ、人形の作りに感心



高萩小 小野崎史子さん

第1日目の夜に、ナイトハイキングがありました。あぜ道に入ると、ところどころに、はたがが見えました。私の家のうらの田んぼでも、何年前にははたががいたので、夏になると家族そろってよく見に行きました。けれど、今は道路工事をしてしまっていて、もう見るができなかったのです。見たときは、とてもうれしかったです。それから少し歩くと山道に入りました。木の根や木につかまって、こわごわ登っていきました。夜歩くことなどめったにないので、こわかったです。

次の日、ふるさと歴史センターに行きました。昔の人の衣類や食べるための道具、その他の道具など、さびがついてとても古い物がありました。名前も知らない、見たこともないもの、見たことがあっても使い方を知らないものなどがあり、おどろきました。

スライドを見る所には、2つの大きな山車があり、その大きさ、人形の作りには感心しました。



楽しかった最上川の舟下り



東小 石田 鮎子さん

電車の中でクイズなどをやりながら、333kmの道のりを越え、新庄へ到着し、駅では新庄の人々があたたかく出迎えてくださいました。

新庄で体験した中で、楽しかったのは最上川の舟下りでした。舟の中で、お弁当を食べながら美しい景色を見て、たまに、ボートやほかの舟のせんだうさんなんかを通ると、みんなで「おい」と手を振ったり、手を川につけてぬらしたりしました。

その日の夜のキャンプファイヤーでは、スイカを食べたり校歌を歌ったり、この3日間は、私たちにとって行動力などを学べた、すばらしいアドベンチャー・トラベル666号の旅でした。これからも3日間で学んだことを生かしていきたいと思います。

2,837人、長寿の幸をお祝いします

人間だれしも、人生を楽しく長生きしたいのが本音のはずです。市内には、65歳以上のおみなさんが4,382人、そのうち90歳以上のおみなさんが59人と、長寿を迎えられています。

長寿の秘訣は何かしら……。気になり、そして、少しでも長寿の幸にあやかりたいと思いませんか。90歳を越えた6人のおみなさんにお話を伺いました。



本が好き、特に旅の本

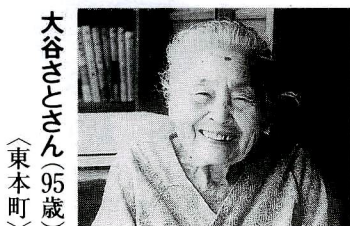
大谷健治郎さん（90歳・左）と

久さん（高萩）

足が丈夫なころは、旅行が好きでよく出かけていましたが、今では、旅の本などを読んで、訪れたところを思い出したりして楽しんでいます。昔から本が好きで、小学生のひ孫の本を、「何の本、見せて」と、読みます。

それに、短歌も好きで、以前は高萩短歌会で詠んだり、新聞に投稿したりと楽しんでいました。

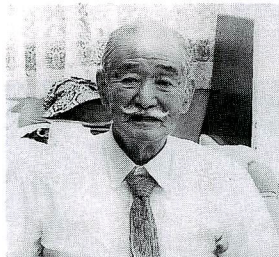
昼間は、庭先のイスに掛けて日光浴や近所の人が声を掛けてくれるのを楽しみにしています。長寿の秘訣は、「孫夫婦がよくしてくれるからだよ」と、笑顔で話していました。



メドレーも大丈夫

カラオケが好きで、「花街の母」や「潮来花嫁さん」などが得意、それに、メドレーを披露します。歌は、もっぱら一日置きにかよう滝の湯で、友達が紙に書いた詞を、いっしょに歌って覚えます。「友達が集まるとにぎやかで、それによくめんどろを見てもらえるので安心して楽しめます」と話すさとさん、その送迎は、息子さんの光男さんの役目です。

今では、体が弱くなりましたが、昔はあまり病気をすることがなく、美和村に住んでいたころ、健康家族として表彰状を受けたことがご自慢です。

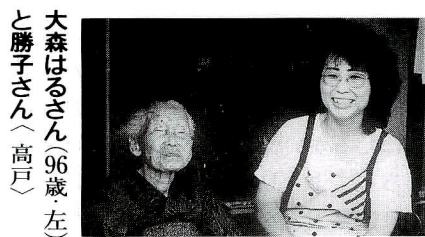


人間の命は、いもの葉のつゆ

鈴木 一司さん（92歳）〈本町〉

「腰が痛いので散歩ができないからね」と、朝4時に目ざめ、床の上で頭を10回まわしたり、左右に曲げたり、手足の指を動かしたりと運動をします。

今年の6月には、自分の足跡が、次の世代の人に受け継がれ、さらに将来の道しるべにと、『吾が獣医人生』と題する本を出版しました。その原動力はどこにと何うと、「人間の命は、いもの葉のつゆに同じ、風が吹けばころっと落ちてしまう。いつどこで落ちててもよいように、その日その日を大事に、そして、くよくよしないで生活することだね」と話していました。



忠臣蔵が好き

着物にモンペを愛用しているはるさんの楽しみはテレビ、特に、「人情味深い」と、忠臣蔵や水戸黄門のビデオを繰り返し見えています。

でも、一番の楽しみは、家族が勤めから帰って来ること、「元気で働けることが一番だよ」と、目を細めます。特に、ひ孫の勉さんや裕次さんが帰ってくるのが楽しみで、夜遅くても起きて待っています。でも、「私のことをよくめんどろを見てくれるので、お天とう様の次におかあさんがありがたいね」と、勝子さん（孫のお嫁さん）に感謝しています。



お料理もお得意

高松 廣近さん（91歳・右）と

ヨシさん（下手綱）

60歳ごろまで、オートバイで空気のいい山へ伐採の仕事に行っていました。足をケガしてバイクに乗れなくなってからは、万歩計をつけてどこへでも歩いて行きます。病院までは、ここから片道3千歩と、歩数で距離がわかります。

奥さんのヨシさんが体をわずらってからは、買い物から料理まで廣近さんの日課になりました。「おにしめなどおいしいんですよ」とヨシさんもほめています。孫15人、ひ孫15人になり、「家がにぎやかになるのはいいね」と、週に1回遊びにくるのを楽しみにしている高松さんご夫婦です。



日本中を旅行しました

90歳を越えるまでは、旅行が好きで、息子さんの朝喜さんの休日たびに連れていってもらい、沖縄を除いて日本中を歩きました。90歳を越えてからは足が弱くなり、お嫁さんの幸子さんと手をつないで旅行を楽しんでいます。それに、旅先でのことをよく覚えていて、あそこは良かったなどと話題にします。

食べ物も好き嫌がなく、特に新しい料理に興味を持ち、量も周りで心配するほど食べます。長寿の秘訣を何うと、「戦災で家が焼かれたとき、馬と位牌だけは持ち出した、これがよかったんだなあ」と話しています。

時崎きみさん（95歳・右）と幸子さん（鳥名）

70歳以上のみなさん

＝9月15日(金) 敬老の日＝

市内の高齢者ペストテン (男女別)

(年齢：9月15日現在)

男 性

(敬称略)

順位	氏 名	年齢	生年月日	住 所
1	山野邊 甫	95	M27. 8. 31	本 町
2	助 友 亀 治	93	M29. 9. 9	安良川
3	鈴 木 一 司	92	M30. 2. 28	本 町
4	矢 代 初太郎	91	M30. 10. 10	安良川
5	高 松 廣 近	91	M31. 3. 23	下手綱
6	石 俊 三	91	M31. 5. 5	本 町
7	大 谷 健治郎	90	M31. 10. 25	高 萩
8	鈴 木 重 忠	90	M32. 6. 25	下君田
9	柴 田 保 男	90	M32. 8. 30	石 滝
10	鈴 木 三 郎	89	M32. 11. 2	〃

女 性

順位	氏 名	年齢	生年月日	住 所
1	大 森 は る	96	M26. 8. 18	高 戸
2	西 丸 み つ	95	M26. 12. 1	本 町
3	時 崎 き み	95	M26. 12. 2	島 名
4	大 谷 さ と	95	M27. 4. 3	東本町
5	鈴 木 さ た	95	M27. 9. 11	高 戸
6	齊 藤 ナ セ	94	M27. 9. 20	下手綱
7	内 田 ひ て	94	M27. 11. 17	東本町
8	内 田 カツノ	94	M28. 2. 10	上手綱
9	水 田 キ ク	93	M28. 9. 25	大和町
10	佐々木 ゆ き	93	M29. 3. 1	本 町

市

長

随

想

すこやかに生きる

高萩市長 鈴木泰子

「敬老の日」を迎えて、今年も市内の八十八歳以上のお年寄りに、市長の敬老訪問が行われます。今年は、男性では九十五歳の山野邊甫さんをはじめ三十六人、女性では九十六歳の太森はるさんをはじめ一〇三人のみなさんです。

毎年この時期に高齢者のかたがたをお訪ねしてお会いする度ごと、人生を永く生きることのすばらしさを感じるとともに、ご家族の苦勞をお察ししたり、お一人お一人から、さまざまな

教訓や感銘をうけることが多くあります。時には、「市長さん健康には気をつけなさいよ」と逆にはげまされて恐縮したりします。

九十歳を過ぎた今も週に一度、水戸へ仕事に出かけたり、米寿に達しても子どもたちに空手の指導を続けているおじいさん、毎日、針仕事を楽しんでいるおばあさんなど、読書、畑仕事、民謡、舞踊と、形は変わっても年齢を気にすることなく、永い生活の習慣や趣味を、体力に応

じて無理なく生かして生活のリズムをつくっているように見うけられます。

また、話題も豊富で、いつでも好奇心を持ち続けているのも、長寿の秘訣かも知れません。長寿は与えられるものではなく、自らつくり出すものだと感じずることもあります。



★ねたきり老人等介護研修会

高齢になると、病気になりやすくなります。病気になり寝込んだとき、上手に介護ができるように、病人にも快く療養してもらえようと、

8月22日(火)、寸劇等による介護研修会が、市民センターで行われました。

★長寿をお祝いします

9月の敬老週間を迎え、市からは、70歳以上のみなさん2,837人に敬老祝品、80歳以上のみなさん725人に敬老祝金が、それぞれ長寿を祝い贈られます。

また、88歳以上の139人には、市長が自宅を訪問し、直接、長寿のお祝いの品が贈られます。

～ご存知ですか～

①老人クラブ

市内には、29の地域に老人クラブがあります。レクリエーション、社会奉仕などの活動をしています。入会希望者は、近くの老人クラブへどうぞ。

②高齢者住宅整備資金貸付制度

60歳以上の高齢者と同居し、高齢者の専用居室などを、増・改築、または改造したい人で、自力で整備することが困難な人には、年利率3%で資金をお貸しします。

③病院にかかるとき

(老人保健法に基づく老人医療)
70歳以上の人や、65歳以上で体に障害のある人が病院にかかる時は、健康保険証と市で交付される健康手帳や受給者証を窓口提示し、診療を受けることになります。そのときの負担金は次のようになります。

◎外来でお医者さんにかかった場合

一つの病院ごとに1か月800円を最初の診療日に支払うだけ。

◎入院した場合

1日につき400円、なお、市民税非課税世帯に属する老齢福祉年金受給者の人で、市の認定を受けた人は、2か月を限度として1日につき300円

★さらに、身体障害者手帳(1・2級)を持っている人については、外来の800円も入院の400円もかかりません。

④市民税・県民税の軽減

65歳以上で、年間の所得金額が、125万円以下の人、市・県民税がかかりません。

台風十三号の

被害状況まとめ



小屋下橋（島名）から花貫川上流を望む

した台風十三号による高萩市内の被害状況がまとまりましたので、おしらせします。

台風十三号による被害状況は、（別表二）のとおり、床上浸水六棟、床下浸水二十六棟、屋根破損一棟でした。

降雨量は（別表二）のとおり、大能地区で二六三ミリ、花貫ダムで二七四ミリ、消防署で一・二三・五ミリを示しました。

今年は、夏台風の数も多く、とくにこれから本格的な台風シーズンを迎えます。万一の災害に備えて、日ごろからの安全確認など準備を怠らないようにしましょう。

（別表1）

台風13号による被害状況

（8月17日現在）

○住宅被害

床上浸水 6棟（4世帯、18人）
床下浸水 26棟（25世帯、74人）
屋根破損 1棟（1世帯、5人）

○田

埋没 0.81ha
冠水 20 ha

○道路

50か所

○橋りょう

7か所

○河川

42か所

○用水路

42か所

○被害額

公共文教施設 38万5千円

農林水産業施設 8,797万円

公共土木施設 1億2,092万円

（別表2）

8/6

降雨量の推移

場所	時間											累計
	午後1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	
大能	21 94	26 120	20 140	43 183	37 220	25 245	3 248	3 251	6 257	0 257	6 263	
花貫ダム	22 102	29 131	19 150	44 194	37 231	27 258	4 262	4 266	3 269	4 273	1 274	
消防署	14.5 54	13 67	12.5 79.5	23.5 103	14 117	3 120	1 121	0.5 121.5	1.5 123	0.5 123.5	0 123.5	

松岡の歴史 ⑤

高萩市文化財保護審議会委員 江尻光昭さん（本町）



▲松村 任三

米国の動物学者モースが大森貝塚を発見したのは、横浜に上陸した明治十年（一八七七）六月十七日から数日後のことでした。

その日、かれは汽車で横浜から東京に向かったのですが、大森駅を過ぎて間もなく左手の崖に白い貝殻の堆積があるのを見つけました。モースは、それまで米国でいくつかが貝塚の調査をした経験があるので、それが貝塚だと判断できました。当時の日本人は、科学的知識が不足していたので、貝塚が石器時代の遺跡であるとは気づきませんでした。

その年の七月、モースはこの大森貝塚発掘の許可を文部省を通して工部省鉄道局に申請していましたが、ついに許可が出て、九月十六日現地に赴いて多数の土器や石器、貝類及び獣骨等を採集しています。そして、十月から大規模な本格的調査を実施しています。

この調査は、わが国における学術的な発掘調査の最初のものであり、発掘調査報告書もま

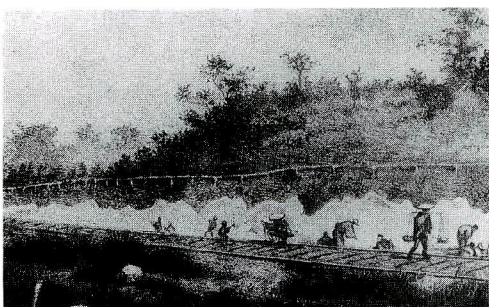
日本最初の考古学 発掘と植物学者

松村 任三

た記念すべきものとされています。ところで、高萩市の生んだ松村任三はその年、東大の小石川植物園に助手として勤務し、矢田部良吉に師事していましたが、モースの声がかりで、特別学生の佐々木忠次郎、松浦佐用彦らと共に、この調査に参加していました。

つまり、松村は、モースの指導のもとに日本人として、学術的考古学発掘に従事した最初の人物ということになります。

松村任三は、単なる植物学者としてだけでなく、かれの足跡には、こういう一面もあったということです。



▲大森貝塚の発掘のようす
（『大森介墟古物編』口絵）



すっかり家族に慣れた 天然記念物の 「ヤマネ」



沼田 親厚さん (大能)

「日増しに元気になってきたので、来春には野生に返してやりたい」と、弱った天然記念物のヤマネを見つけ、看護してかわいがっているのは、大能の沼田親厚さんです。

昨年の春、自宅の庭先で弱った沼田さんです。

「日増しに元気になってきたので、来春には野生に返してやりたい」と、弱った天然記念物のヤマネを見つけ、看護してかわいがっているのは、大能の沼田親厚さんです。

航空写真―「空から見た郷土高萩」を出版



柏 義夫さん (高萩)



外出時には必ず愛用のカメラをさげ、まちなみや人々のようす、行事などを写真に撮り映像記録や郷土史研究を続けている柏義夫さんが、ご自身の誕生日である八月二日(水)に、「写真集」空から見た郷土高萩」を出版しました。

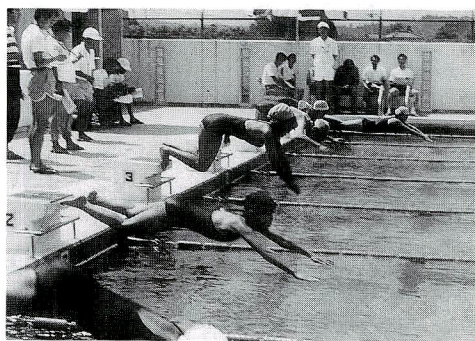
この写真集は、柏さんが六年前から、年に春と秋の二回ずつ軽飛行機をチャーターして、自ら撮影した市全域の航空写真をもとにして、常磐線をはさんで発展をとげてきた市街地をはじめ、花貫川ぞい、関根川ぞい、山間地域の四項目にまとめてあります。

教職についていた柏さんは、子どもたちの教材にと撮り続けた写真、それが子どもたちだけにとどまらず、郷土高萩の足跡を刻む映像記録専念のため退職し、今回で三冊目の出版となりました。

柏さんを応援する人が多く、行事の日程や情報、資料などの連絡が増え、部屋の中はネガや写真を収納したケースでいっぱいです。

現在は、市の社会科研究部長や市制施行三十五周年記念の高萩市の写真集の編集委員長など、その実力が発揮されています。

第2回 高萩市少年水泳大会



8月18日(金) 松岡中学校プールで、第2回高萩市少年水泳大会が開かれ、市内の各学校から選ばれた選手たちが、タイムを競いました。

今日のために練習を重ね、よく日焼けした体の選手たちが、水しぶきを上げていっせいにスタートします。なかには、キックターンを上手に決めた泳ぎで、好タイムを記録した選手に、応援席の父兄から声援や拍手がわきあがりました。

金メダルに輝いた選手と学校は、右のとおりです。

個人の部 優勝

(敬称略)

○男子平泳ぎ

- 飯田 岳彦 (秋山小) 5年の部
- 鈴木 規之 (秋山小) 6年の部
- 中塩 智則 (秋山中) 1年の部
- 時崎 結希 (秋山中) 2年の部
- 乾 太司 (秋山中) 3年の部

○女子平泳ぎ

- 村山津由子 (松岡小) 4年の部
- 小川 裕美 (高萩小) 5年の部
- 川端麻紗子 (東 小) 6年の部
- 乾 尚子 (秋山中) 1年の部
- 佐藤 恵美 (秋山中) 2年の部
- 浅見 智子 (秋山中) 3年の部

○男子自由形

- 安村 和紘 (高萩小) 4年の部
- 大月 啓祐 (秋山小) 5年の部
- 高良 正隆 (東 小) 6年の部
- 石 大史 (高萩中) 1年の部
- 高藤 正幸 (秋山中) 2年の部
- 佐藤 紀人 (高萩中) 3年の部

○女子自由形

- 飯泉 江梨 (秋山小) 4年の部
- 鈴木 美穂 (秋山小) 5年の部
- 岡田記世子 (東 小) 6年の部
- 村田 真美 (高萩中) 1年の部
- 土岐真生子 (秋山中) 2年の部
- 岡田 京子 (高萩中) 3年の部

団体の部 優勝 (自由形リレー)

○小学生男子

東 小学校

○小学生女子

高萩小学校

○小学生混合

高萩小学校

○中学生男子

秋山中学校B

○中学生女子

秋山中学校

○中学生混合

高萩中学校



洋画
田所 幸一さん
(埼玉県浦和市)

高萩市への思い出

私の高萩時代は、まだ高萩町、三十五年以上前になります。終戦の年は小学校三年生で、防空壕の前で見た照明弾は、ただめ

ずらしくきれいだなあと、火花を見るような気持ちで、高萩が火の海になるのをながめていました。

小学校の時は、絵は特別に好きでも嫌いでもなく、ただ終戦前と後を、一〇歳の時に体験したことが、その変化をほかの年齢で体験した人と、ちよつと違う感じがします。

新制中学校は、まだ校舎も整わず、私たち一年生は小学校のなかで、新校舎は二、三年生だけでした。この一年生だけの中学校は、上級生もないこじんまりした開放された雰囲気、私にとつては、その後四十年、現在につながる絵を描くことの楽しさを発見したところでもあります。

その年担任になられた安島先生が絵の先生でもあり、若い女の先生だったのも関係があるのかも知れません。先生のすすめもあって、日本画の斉藤先生のところ

ろに行き、また夏休みには日立一高を会場に開かれた講習会にも、二年続けて参加して、飯田先生、香取先生、飯野先生とも出会うことになります。

当時、中学校には針生先生、岩崎先生もおられ、時々、先生の作品を見せてもらい、生意気なことを言っていたのではないかと思います。

「高萩市の生んだ作家たち」に出品した私の絵「白鷺とぶ」は、現在住んでいる浦和市の風景ですが、朝もやのなかを飛び立つ一瞬のことなのです。私の気持ちをひきつけるものは、いつまでもどっしりとしているものではなくて、瞬間に変化するものが多いようです。まぶたをかすめたものに思いをよせて、キャンパスの上に痕跡を残す、これが今の私の仕事なのですが、日立一高時代の画友、福田精君と個展の会場で再会した折に、「高萩生の時と少しも変わっていない」と言ってくれました。喜んだら良いのやら悲しむべきなのか、昔をなつかしむどころではなく、現在も精神年齢は一〇歳のままなのかも知れません。高萩での作品発表の機会を作ってくれたみなさんに感謝しています。ありがとうございました。

「一冊の本を何倍にも楽しめますよ」と、本をコミュニケーションの手段として、また自己の心の成長の糧としている、すあし読書会(会員九人)のみなさんです。

すあし読書会は、昭和五十四年、高萩

小学校母親文庫内に誕生し、誰でも参加できるようにと、翌年、母親文庫から独立し、その歩みも十年を越えました。その読書活動が認められ、昭和六十二年、茨城県から表賞を受けました。毎月一回の読書会までに、月の課題と

シリーズ「高萩の動物」—⑨

ササラダニ類

木村

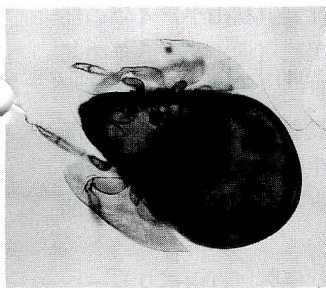
邁さん(土壌動物)

寄稿

私は、来年度出版予定の「高萩の動物」で、ササラダニを担当します。ササラダニの脚は四対で、触角、翅、眼はありません。大きさは肉眼でやつと見える程度の、〇・二から一・五ミリメートルです。色は白色、褐色、黒色などです。地味ですが、体の表面にはいろいろな突起物や彫刻模様をもち、種類ごとに形態が大きく違い、変化に富んでいます。

原始的な種類を除いては、体は堅い甲羅に覆われており、 TENTウムシをおもわせる体つきをしています。体の両側に振袖のような膜があり、それを付け根のところから羽のように動かすことのできるものや、アルマジロのように、体をラグビーボールの形に丸めることができるものもあります。ところでダニといえば、一般に

▲フクロフリソデダニ
(ササラダニ類)



良い印象は持たれず、家の中に住むダニの害が目ざれ始めた昨今、特に悪くなったようです。そこで普通のダニのために少し弁護してやろうかと思えます。なぜ普通のダニとわざわざことわったかというと、地球上にざつと五万種はいらるだろうと推定されるダニのうち、他に害をおよぼすのはごくわずかで、ほとんどのダニたちは水の中から山のとっぺんまで、地球上のいたるところに住み、静かで平和な暮らしを営んでいるのです。たとえば最初に紹介したササラダニたちは、森や林の中で落ち葉や枯れ枝などを、日夜休みなく(?)せっせと食べ続け、これらを土にもどすはたらきの一部を担っているのです。とにかくツツガムシやマダニのように、人に害を与えるダニはごく一部で、ササラダニをはじめとする大部分のダニは、落ち葉やコケ、カビ、キノコ、あるいはほかのダニや小さな虫を食べたりして、それぞれの生態系の中で、静かにくらしていることを知って欲しいと思います。

読書、そして すあし



なっている本を全員が読んでおきます。読書会では、著者の考え方や意図、主人公の立場など、その本について感想を出し合い、意見交換を行います。

「同じ本を読んでいるのに、十人十色、本当に感じ方がさまざまです。あ、そんな考え方もあるのか、そんなふうにしたのか、私が主人公だったら……など、話しの輪が広がります。一人で読むより、より多くのことがわかったり、反省したりできます。」と、みなさんは口をそろえます。時には、家庭、仕事、育児のことや悩みごとなどにも展開し、助言や経験談の話も飛び出します。

月によっては、全く興味のない本が課題になっていたりしますが、「好きな本だけ読むと考える方が片寄ります。全く感じるところがないとい

うことはないで、読書会でみんなの意見を聞きたくて読んでしまいます。」と、意見交換を楽しみための読書でもあります。

また、「自分の意見を言葉に表わすのは難しく、もどかしさを感じます。自分の意見を整理して話せるように、それと、相手の意見や考え方を否定するのではなく、みとめながら話せるように努力しています。」と、読書会では、全員が同じ考え方などありえないことを前提に、意見交換に熱がはいります。ひとなみという言葉に安心するのではなく、本を通して自分の心を言葉に表わし、意見交換することで、さらに自分らしさをもとめ続けていくすあし読書会、興味のある人は、ぜひ会員にと募集しています。

★連絡先……小野 悦子さん（本町）

☎二二二六六七

恵まれた自然を保つ土岳と花貫溪谷



三代 妙子さん
(中戸川)

▲小滝沢キャンプ場

花園花貫県立自然公園内の土岳山（標高599.7m）と花貫溪谷は、四季折々の彩りを見せます。

春には、県内では花貫溪谷だけという珍しい桜の一種のエドヒガンをはじめ、ソメイヨシノ、しだれ桜などが交互に開花し、周辺をピンクに染めます。

夏、溪谷添いの小滝沢キャンプ場は、テントと飯ごう炊飯の煙に包まれます。土岳山と多賀山系の清水が流れ込む溪谷には、清涼感をもとめる若者や子どもたちの水遊びの音が響き渡ります。

秋から冬にかけて、土岳登山や紅葉を楽しむ人々と、四季それぞれに訪れる人がたえません。

昔の土岳山の姿を知る地元の三代妙子さんは、「山頂は、一面芝生に覆われ馬を放牧していました。それに、四方がぐるっと見回せて、広びろとしていましたね」と話していました。三代さんは、鳥曽根婦人クラブ（クラブ員6人）に属していて、毎週、土岳山から花貫溪谷周辺の清掃活動や、約1.5mもの大ガマで草やしのを刈っています。

今は、日曜・祝日にはバスが運休になりますが、マイカー時代を迎える前は臨時バスが出たほどで、昔から訪れる人が多い土岳山、花貫溪谷です。「でも、訪れる人のマナーが悪くなっています。ゴミを持ち帰らない人がいて、腐敗して景観をそこなうこともしばしばです。自然を味わい楽しんだら、その分、自然を思いやり、一人一人が気をつけて欲しいと思います」と、恵まれた自然の姿が少しでも保たれるようにと、清掃活動を続けている鳥曽根婦人クラブのみなさんです。

く茨城の自然一〇〇選からく

高萩の昔話と 民俗

「へっぴり嫁」の話 (13)

志田 諄一

さて、乏少はやつと家にたどり着いた。「おやまあ、赤い着物と思ったのは、血染めの衣じゃないか。真つ黄色の袴は、なんとお前さんの垂れ流したものだ。ああくさい、くさい。なんてえこった、手でさわれもしないよ。その杖を持つておいで。杖にでも掛けなければ、持つこともできない。鬼ばあは、あきれかえって顔をしかめ、鼻をふさいでわめき散らした。かわいそうな乏少は素っ裸にされ、ぶるぶるとふるえている。「ばあさんや、とにかく着替えをおくれ」「そんなもの、ありはしないよ」「ぼろだつていいんだよ」「ぼろはみんな焼いちまったのさ、お前さんがお大尽になったとばかり思つてね」。

あわれ乏少は、着替えまで焼かれて裸のまま、寒さに思わずひざを抱える。みじめに「ふぐり」を垂らした姿は、絵に描いた貧乏神のようであった。北隣に住む妙西という尼さまは、「なんとお慰めしてよいやら、お気の毒さま。南無阿弥陀、南無阿弥陀」と、見舞いやら念仏やらとなえて行く。「縁起でもない」と思えばあはいまいしげにいう。



▲「法然上人絵伝」に
みえる尼



ナーは、みなさんや行事、声を紹介たくさんの話題をありがとうございます。しお寄せください。

課広報広聴係
2111 内線 262)

と訂正
んのひろば(P7)の
の校長は、白石彰校
わびして訂正します。

とうろう流しと 花火大会

八月十六日(水) 関根川河口で、とうろう流しと花火大会が行われました。
関根川には、約二千個のとうろうを流して霊を送り、夜空に描かれたはなやかな花火に、川岸に集まったみなさんから「きれいだね」と、ため息がもれていました。



第2回全国警察少年剣道大会 に出場 ～高萩少年剣道チーム～

高萩少年剣道チーム(小川藤夫監督)の7人は、8月2日(水)から東京の警視庁武道館で開かれた、第2回全国警察少年剣道大会に、茨城県代表として出場しました。

写真は、その大会出場を前に、少年剣士7人が「頑張ります」と健闘を誓い、鈴木市長から激励を受けたところです。

●出場メンバー(敬称略)

青木誠司(高萩中)、中野武志(高萩中)、石川智則(高萩中)、磯野秀司(秋山小)、渡辺将生(高萩小)、椎名香介(東小)、木村直樹(楡形小)

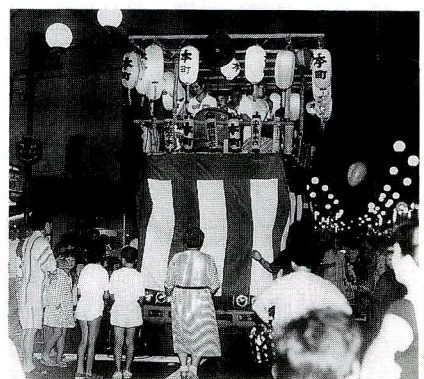
交通安全を呼びかける テント村作戦



八月八日(火)から十一日(金)までの四日間、高萩警察署前の六号国道で、ドライバーに交通安全とシートベルトの着用を呼びかける、テント村作戦が行われました。
民間交通指導員や交通安全母の会などのみなさんが、交通安全のチラシやティッシュペーパーなどを配付して、「気をつけてね」と声を掛けていました。

交通安全 納涼盆踊りと 夏の風物市

交通安全キャンペーンの納涼盆踊りと夏の風物市が、八月十九日(土)、本町通りで行われました。
笛や太鼓の音が響くなか、ゆかた姿の若者や子どもたちは、通りに用意された金魚すくいやヨーヨーつりなどの催しを楽しんでいました。



中国の洋裁研修生、来市

8月2日(水)、12日(土)の2回にわたり、中国蘭州市から10人、北京市から5人の洋裁研修生が、茨城県洋裁高等職業訓練校(樋口禎志校長)へ入校しました。

8月4日(金)、蘭州市からの研修生10人が市長室を訪れ、「これから、洋裁技術やデザイン、日本語などを一生懸命勉強します」と、鈴木市長にその熱意を伝えていました。



目で見える市政教室

八月二日(水) 目で見える市政教室が行われ、約十五人の親子連れの参加により、市の施設などを見学しました。
今年の四月に始動開始した下水道のしくみや、増えるゴミの処理、需要が高まる水などの、日常生活に欠かせない施設や、KDD、松籟荘などを見学しました。





第16回高萩美術協会展

八月二十三日(水)から二十八日(月)の六日間、市民センターで、第十六回高萩美術協会展が開かれ、日本画と洋画の約四〇点が展示されました。
会場には、熱心な芸術ファンが訪れ、好評を呼びました。



花貫川の源流をさぐる

8月1日(火)から3日(木)の2泊3日の日程で、市内の小学校4年生119人が参加して、夏休み勉強会、青少年探検講座「花貫川の原流をさぐる」が行われました。

1日目は雨にあいましたが、2日目は晴れあがり、花貫川の源流にたどりつきました。



新しい時代の産業界が求める人間像

新しい時代の産業界が求める人間像

八月二十一日(月) 文化会館で、講師に中坪謙先生を迎えて、「新しい時代の産業界が求める人間像」と題しての教育講演会が開かれ、市内の教職員など約二百人が集まりました。
中坪先生は、個性をもとめられる時代のなかでの教育のありかたなど、ユーモアをまじえた話をされ、会場をわかせていました。

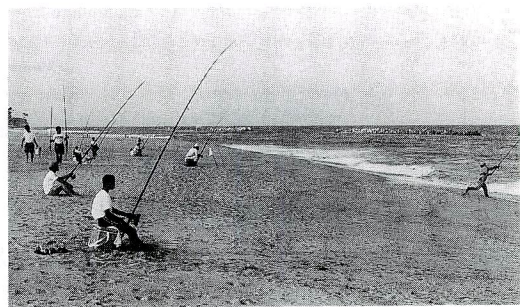


第2回高萩市中・高生ボランティアスクール

8月9日(水)から11日(金)の2泊3日の日程で、第2回高萩市中・高生ボランティアスクールが行われ約40人の中・高生が参加しました。

中・高生たちは、6グループにわかれ、乳児院、愛正園、松籟荘、保育園などの施設を訪れ、実践活動を行いました。ボランティアスクールを通して、相手を思いやる気持ちや、将来、自発的に奉仕活動ができるようにと行われたものです。

八月十九日(日) 高萩海岸で、高萩市民イシモチ釣り大会(高萩釣魚会連盟主催)が開かれ、たくさんのおみなさんが参加しました。
夕方から始まった大会では、昼間の暑さを忘れ、涼を楽しみながら、釣果を競っていました。



高萩市民イシモチ釣り大会

3世代が、市内のふれあい史跡探訪会

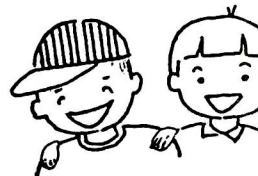


高齢者大学「市政を聞く会」



八月二十三日(水) 中央公民館で、鈴木市長を講師に迎え、高齢者大学「市政を聞く会」が開かれ、約百八十人が聴講しました。
日常生活に、そして経済の活性化に大事な道路の整備状況、将来を担う子どもたちの教育環境、経済の原動力となる工業団地などの進捗状況と今後の課題などの講話に、受講生のみなさんは、熱心にノートをとっていました。

しみのの



市民のひろばのコーナーの身近に起こった話題しています。今回も、お寄せいただきまして。次回もどうぞお待ちしております。☆あて先……市民活動(☎23—

おわび

市報8月号のしみ文中で、君田小学校長の誤りでした。お

お元気ですか保健婦です

現在、がんで死亡する人は、国、茨城県と同じく、高萩市でも第一位となつています。がんに対する検診が多くなつてきていますが、検診は、自分の体が健康であるかどうかをチェックするものです。市では、胃、肺、子宮、乳がんの四種類を実施していますが、昭和六十三年度においての受診率は、次のとおりです。

●胃がん検診 9.4%

●肺がん検診（胸部X線、痰検査を含む） 46.6%

●子宮がん検診 13.0%

●乳がん検診（施設検診） 1.6%

検診を受けた結果、精密検査が必要となった時には、そのままにせず、必ず医療機関に行くように

12、からだを清潔にする

11、過労を避ける

10、過度に日光に当たらない

9、かびの生えたものは食べない

8、ひどく焦げた部分は食べない

7、塩辛いものを多量に食べない、あまり熱いものはとらない

6、適量のビタミンA・C・Eと、繊維質をよくとる

5、喫煙は少なくする

4、深酒はしない

3、食べ過ぎを避ける

2、なるべく同じ食品を繰り返し

1、偏食しないで、バランスのとれた栄養をとる

★がん予防の十二か条

しめよう。

九月は、がん征圧月間です

犬を飼っているみなさんへ

犬の放し飼い、捨て犬は

絶対にやめて！

3ナイ運動にご協力ください。

◎犬を放さナイ

放し飼いの犬は、飼い主の知らないところで多くの人に迷惑をかけています。犬はつないで、特定犬はオリの中で飼いましょう。

◎犬を捨てナイ

家族の一員として、終生、飼い続けましょう。どうしても飼えなくなったときは、動物指導センターへ相談しましょう。

◎不幸な犬を増やさナイ

子犬が生まれると困る人は、避妊手術をしましょう。不幸な命が生まれるのを防いた方が、犬にとっては幸福です。

※相談は、茨城県動物指導センター ☎02967-2-1200、または衛生課へ ☎23-2111内線 362

納め忘れに ご注意を！ 国民年金の保険料

国民年金に加入している自営業などの第一号被保険者のみなさん、保険料の納め忘れはありませんか。保険料の納付を忘れてしまうと、すぐ納めるのが大変だからといって未納のままにしておくと、万一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくな

ったり、未納期間が長くなると、年をとったときの老齢基礎年金まで受けられなくなってしまう。必ずおとずれる「老後」や、いつおとずれるかわからない「事故や病気」に備えるため、保険料は毎月忘れず、きちんと納めましょう。

保険年金課 ☎二三-二二二内線二三二

身近な税

⑨

個人市民税

～その2～

最近、家庭の主婦が、パートで外に勤めに出ることが多くなっています。主婦がパートに出る場合、税金面で次の2つのことを知っておくとよいでしょう。

1つは、パートで働く主婦自身に所得税や住民税（個人市民税及び個人県民税）がかかるかどうか、もう1つは、夫の所得税や住民税を計算するときに、配偶者控除額や配偶者特別控除額を差し引くことができるかどうかということです。

◆パートで働く主婦自身の、所得税や住民税（個人市民税及び個人県民税）についてパート収入は、通常、給与所得となります。したがって年収から給与所得控除額（年収が141万9,000円以下の場合是一律57万円）を差し引いた残額が、所得税では基

パート収入（平成元年中）とその課税関係

パートの年収	パート収入に		夫の税金計算にあたり	
	所得税が	住民税が（所得割）	配偶者控除額を差し引くことが	配偶者特別控除額を差し引くことが
89万円以下	かから	かからない	できる	できる
89万円を超え 92万円以下	ない			
92万円を超え127万円未満	かかる	かかる	できない	できない
127万円以上				

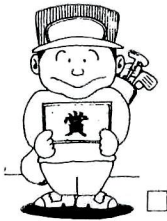
（注） 所得税、住民税とも平成元年中のパート収入にかかる税金ですが、住民税は、平成2年度の税金となります。

★次回は、個人市民税の徴収方法についてです。詳しくは、税務課へ ☎23-2111内線 203

大切な一票です。そろって投票しましょう。

第11回高萩ライ オンズクラブ

チャリティゴルフ 大会



と き 10月19日(木)
ところ 高萩カントリークラブ
目 的 アイバンク基金, 社会福祉寄
贈のため
会 費 3,000円
募集人員 180人
申込期間 10月10日(火)
※詳しくは, 常陽銀行高萩支店内 高
萩ライオンズクラブ事務局へ
☎22-2064 (月, 火, 金 午前9
時30分から午後2時30分)

映画会へどうぞ(無料)

～KDD(株)茨城衛星通信所～

映画会を開きますので, ぜひ, ご来
場ください。入場料は無料です。

と き 9月30日(土)
午後6時30分開演

ところ 文化会館
上映映画『21世紀へのリンク第三太
平洋横断ケーブル』
○『男はつらいよ寅二郎心の
旅路』

入場整理券 入場の際は, 整理券
が必要です。整理券は, 9月
15日(金)から先着 500 人に, K
DD(株)茨城衛星通信所警備員
室にて配布します。(18日(月)を
除く毎日, 午前10時から午後
4時まで。)

※詳しくは, KDD(株)茨城衛星通信所
へ ☎23-2311

樫村之男先生遺作展と

第1回高萩写友会展

茨城写真家協会会長を務めた, 樫村
之男先生の遺作を展示します。また,
今年の春に発足しました高萩写友会の
第1回写真展を開催します。

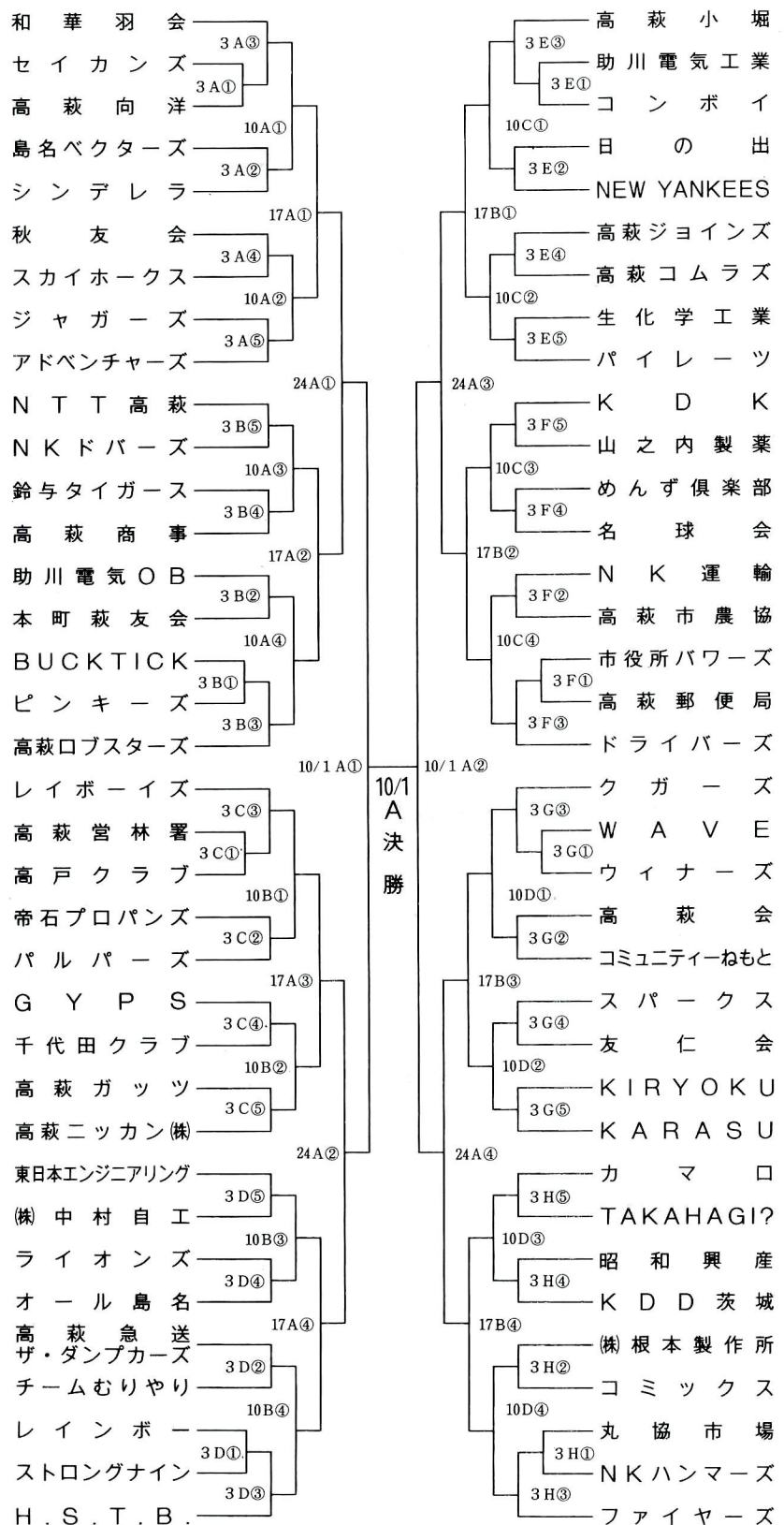
と き 9月10日(日)から17日(日)
午前10時から午後5時 (10日
(日)のみ12時開場, 最終日午後
3時閉場)

ところ 市民センター3階
(☎22-5683)

※詳しくは, 高萩写友会事務所 黒沢
光寿(安良川31)へ ☎22-3822

め・ざ・せ!市長杯

第17回 高萩市長杯争奪軟式野球大会組み合わせ表



A 高萩市営野球場

B 高浜運動広場

C 大心苑野球場

D KDD野球場

E 高萩高校グラウンド

F 秋山中学校グラウンド

G 松丘高校グラウンド

H 高萩中学校グラウンド

受講生を募集

～勤労青少年ホーム～

対象者 市内に居住、または勤務する
独身の男・女

実施期間 平成元年10月から平成2年
3月までの月3回、時間は午
後6時30分から8時30分まで

※申し込みは、9月26日(火)までに、勤
労青少年ホームへ ☎23-7177

募 集 講 座	講 座 名	講 師 名	受 講 料	講 座 日	募 集 人 員
	茶 道 教 室	瀬 戸 房 子	月1,500円	火 曜 日	20人
	着 付 教 室	宇 佐 美 幸 子	月1,000円	水 曜 日	20人
	パ ソ コ ン 教 室	滝 昌 弘	月3,000円	水 曜 日	15人
	書 道 教 室	田 中 陽 子	月1,500円	木 曜 日	20人
	料 理 教 室	梅 原 玲 子	月3,000円	木・金曜日	各15人
	生 花 教 室	菅 野 幸 枝	月3,000円	金 曜 日	20人

市民テニス教室の募集

と き 9月26日(火)から29日(金)、10月3日(火)か
ら6日(金)の8日間

時 間 午前9時から11時まで

場 所 高浜運動広場テニスコート

対象者 市内居住の人

受講料 2,000円(傷害保険料、ボール代)

募集人員 30人

※ラケットは、各自用意してください。申し込
みは、9月11日(月)から9月18日(月)までに、受講
料を添えて市民体育館へ ☎23-2552

第21回体力づくり市民歩く会

親子やグループなど、どなたでも参加でき
ます。ぜひ、お弁当を持って挑戦してください。

と き 10月10日(火) 体育の日、小雨決行

出発時間 午前8時30分

コース 市役所から名馬里が淵、往復約17.5km

※詳しくは、市民体育館へ ☎23-2552

婦人体操・リズム教室の募集

と き 10月23日(月)から27日(金)の5日間

時 間 午前9時30分から11時30分

場 所 市民体育館

対象者 一般婦人

受講料 1,000円(傷害保険料含む)

募集人員 40人

講 師 日本フォークダンス連盟公認指導員

※申し込みは、10月9日(月)から16日(月)までに、
受講料を添えて市民体育館へ ☎23-2552

胃の集団検診の募集

7月に胃の集団検診を受けられなかった人、
また申し込んだが都合で受けられなかった人な
どのために、追加の検診日をもうけました。

と き 10月11日(木)、12日(木)

受付時間 午前6時から7時30分

会 場 高萩市役所

対象者 30歳以上の市内居住の人

自己負担金 500円

※申し込みは、9月18日(月)から22日(金)までに、
電話、または直接衛生課へ

☎23-2111 内線 363

市制施行35周年記念 高萩市文化祭展示・発表部門一般募集

◆展示部門

展示期間：11月3日(金)～5日(日)

会 場：文化会館、中央公民館

種 別	内 容
美 術	◇規格等：1人1点、50号まで。必ず額縁に入れること。 ◇種 類：日本画、油彩、水彩、版画 ◇資 格：市内に居住、または通勤している人 ◇申 込：11月2日(木)、午前9時までに文化会館へ ◇連絡先：真鍋 博(☎23-0412)
川 柳	◇形式等：五・七・五を基本とし、社会または人間諷諷と すること。*1人2点まで。 ◇申 込：10月20日(金)までに官製はがきで、櫻村一步(島 名1966 ☎23-3664)へ
短 歌	◇自作短歌2首以内 *高萩短歌会にて色紙に書き、展示 ◇申 込：10月20日(金)までに官製はがきで、樋渡文子(大 和町2-59 ☎22-2202)へ
盆 栽	◇規格等：自分で3年以上管理・作成した盆栽*先着5点 ◇申 込：10月20日(金)までに電話にて、柴田育甫(☎22- 2771)へ ◇その他：損傷・盗難等の責任は負いません。搬入・搬出・ 展示場整備・管理は出品者が行い、本会の支持 に従うこと。
革 工 芸	◇規格等：バック・インテリア・その他革工芸品で未発表 のもの。*1人2点以内 ◇申 込：10月20日(金)までに電話にて、小室公平(☎22- 5773)へ
俳 句	◇形式等：当季雑詠5句 ◇申 込：10月20日(金)までに官製はがきで、山口安一(島 名2118-44 ☎23-6665)へ ◇その他：選者 しほさる主幹・いばらき俳壇選者 吉田 高浪先生 入選者に粗品進呈
書 道	◇規格等：作品内容は自由、ただし、仕上り寸法はたて 212 cm、よこ61cm以内とし、表装・額装のこと。 ◇申 込：10月30日(月)までに、荒井豊流(☎22-2310)へ ◇テーマ・種類：自由
児童絵画	◇資 格：市内の幼稚園、保育園、小・中学生 ◇申 込：9月30日(土)までに中央公民館へ持参 ◇連絡先：若松健一(☎22-2417)へ

◆発表部門

会 場：文化会館ホール

カラオケ	◇発表日：11月3日(金) *曲目は自由 ◇申 込：10月20日(金)までに官製はがきで、木田恒夫(島 名2554-17 ☎23-0764)へ *先着20人まで
琴	◇発表日：11月5日(日) ◇申 込：9月30日(土)までに、出演内容を、原瀬美子(☎ 23-2302)へ

お知らせコーナー

●ご相談にどうぞ

9月の市民相談室での行政相談、交通事故相談は、次のとおりです。(無料です)

- ▶行政相談：9月14日(木)、28日(木) (午後1時から3時)
- ▶交通事故相談：9月20日(水) (午前10時から午後3時)

10月の日曜当番医

1日	飯島医院	大和町	22-2235
8日	樋渡医院	大和町	22-2202
	十王医院	十王町	32-3266
15日	石病院	東本町	23-1711
22日	滝川医院	春日町	23-3100
29日	白土医院	東本町	22-2697

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

来年4月採用の市職員の募集

職種及び募集人員

職 種	募集人員	資 格 (年齢は、平成2年4月1日現在)
一般職 事務・技術 (土木・電気・ 化学を含む。)	6人	●高校卒業者(卒業見込みを含む)…23歳未満の人 ●短大卒業者()…25歳未満の人 ●大学卒業者()…27歳未満の人
保健婦	1人	●有資格者(平成2年に資格取得見込みを含む。)で、27歳未満の人
労務職	調理手	3人
	学校用務員	2人
	土木作業員	2人
		●高校卒業、または同程度以上の学歴を有する人で、34歳未満の人

必要書類 履歴書(市指定の様式)、卒業証明書(または卒業見込証明書)、成績証明書(開封無効)

◎郵送は、10月13日の消印有効
試験日 10月29日(日) 午前10時
※詳しくは、職員課へ

受付期間 9月18日(月)から10月13日(金)

☎23-2111 内線 251

幼稚園、小・中学校の運動会

元気いっぱいの子どもたちの運動会、ぜひたくさんの方の応援をお願いします。

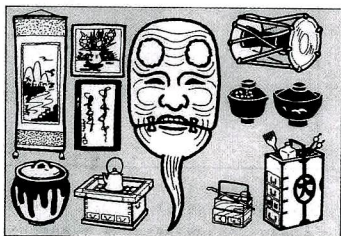
- 9月10日(日) 君田小、君田中、松岡中 10月1日(日) 高萩小
- 9月17日(日) 松岡小、高萩中、秋山中 10月8日(日) 東幼稚園、第一幼稚園
- 9月24日(日) 秋山小、東小 10月15日(日) 秋山幼稚園、松岡幼稚園

第9回市民総合体育大会の日程

と き	大 会 名	と こ ろ
10月1日(日)	兼第41回軟式庭球大会	高浜運動広場テニスコート
10月8日(日)	兼第15回バレーボール大会	市民体育館
10月8日(日)・10日(火)・15日(日)	兼第10回ソフトボール大会	高浜運動広場、ほか
10月29日(日)	兼第13回バドミントン大会	市民体育館
11月5日(日)	兼第16回卓球大会	市民体育館
11月19日(日)	兼第3回クロッケー・ゲートボール大会	高浜運動広場

詳しくは、市民体育館へ ☎23-2552

文化会館もよおしもの



◆我が家の秘蔵品

第5回市民ギャラリー

- と き 9月22日(金)から24日(日)の3日間
- 午前9時から午後7時(24日(日)は、午後4時)

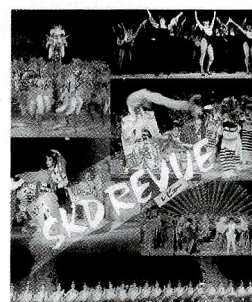


◆長靴をはいた猫

- 劇団銀河鉄道、ぬいぐるみ劇
- と き 10月28日(土) 午後2時
- 入場料 1,000円(大人、子ども同額)

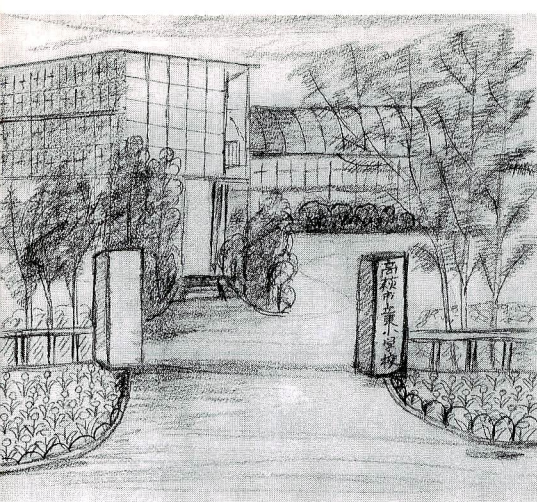
◆SKD特別公演 市制施行35周年記念

- と き 11月23日(木)
- 午後6時30分開演
- 入場料 2,500円(全席指定)
- ★特別出演 志摩 幸子



プレイガイド

田所書店、仲屋書店、深谷書店、(有)上島名ねもと、コミュニティストア高浜やおけん、野木商店、ピアノマート(磯原)、日立市民会館、文化会館(☎23-7411)



東小学校

一面の松林を切り開いて建てられた東小学校も、30周年を迎えた。体育館やプールも建設整備され、子どもたちは、伸び伸びと体育に勉強に励んでいる。

朝の散歩の時を、校門の花壇をながむ習いとなれり。

高萩美術協会会員

櫻村 春枝

“文字で話そう”と、パソコンで

会話を楽しんでいます

「まちづくりの基本は、コミュニケーション、まずは、お互いが何かを介してつながりをもち、出合いが生まれます。その手段としてパソコンを利用しています」と話す滝さんは、パソコンを通じて、高萩市、北茨城市、十王町から仲間を募り、パソコン通信の会「まなすNET(会員約二三〇人)」を結成し、文字の会話を楽しんでいます。

滝 昌弘さん(大和町)

善意の窓

善意あふれる

- 鈴木 幸男さん (下君田) 300,000円 社会福祉へ
- 鈴木 富夫さん (石 滝) 100,000円 香典返しの一部
- ニダック様 100,000円 15周年記念
- 鈴木 巍さん (安良川) 450,200円 香典返しの一部
- 小林 裕満さん (下手綱) 100,000円 香典返しの一部
- ◆寄贈・図書館へ
- 古書寄贈
- 鈴木 知美さん (安良川) 新本寄贈
- 柏 義夫さん (高 萩)

献血だより

ご協力をお願いします。

とき	ところ	時間
10月6日(金)	日本加工製紙(株)	午前10時から
10月20日(金)	高萩駅西口・東口	午後4時から

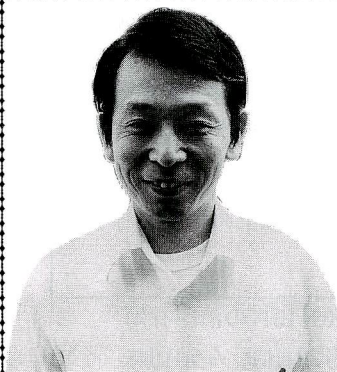
◎前回の献血者実数です。

とき	ところ	献血者実数
8月4日(金)	高萩土木事務所 中村自工高萩工場	91人
8月11日(金)	高萩駅西口・東口	232人

9月の納税

国民健康保険税(第3期)
国民年金(9月分)
10月2日(月)までです
～人口と世帯～

	前月比
人口 35,284人 (±0)	
男 17,363人 (±0)	
女 17,921人 (±0)	
世帯 10,787世帯(+9)	
(平成元年8月1日現在)	



▲滝 昌弘さん



▲8月19日(土)から20日(日)中央公民館で開かれた親子パソコン体験講座

★連絡先・滝 昌弘 ☎二三一五五一五

います。
「ねこが生まれました、欲しい人は連絡を」などや、売ります買います情報などさまざまです。
「なかには、悩みやぐちが打ち込まれていたり、思わずキーボードで「ガンバレ」と応援したくなります。オープンなメッセージ交換だけでなく、個人的に秘密のメッセージ交換もできます。二十四時間利用できるため、新しい情報がすぐに手にはいること、これが魅力です。」

力ですね。」と話していました。
滝さんは、機械いじりが好きで、これまでアマチュア無線や電気関係の資格を取得してきました。パソコンが出始めたころに、友人の誘いもあって興味を覚えたのが、いつのまにかやみつきになりました。

今年、中央公民館にワープロ講座を開設したところ、希望者が多く抽選となりました。また、勤労青少年ホームでもパソコン教室などを開き、反響を得ました。
その指導にあたった滝さんは、「情報化時代の波にのってパソコンを手に入れたが、活用方法を理解するのに時間がかかり、いつの間にかほこりをかぶっているようです。頭で考えるより、まず慣れることですね。」と活用することをすすめています。

「まなすNET」の会員が増えているので、今後は、さらに情報交換や、新しい出会いが楽しめることだ。小さなことだが、大事なこと、心掛けよう。(ヒロ)

学校教育、趣味、ビジネスにパソコンが利用されるなか、その指導にあたる滝昌弘さんです。

編集後記

東北一の山車(やまぐるま)で知られる新庄まつりに向けて、市民号が運行され大好評を博しました。

